

令和３年度 木曽三川下流地区広域観光連携協議会
デジタルスタンプラリー 社会実験
実施報告書

令和４年３月

木曽三川下流地区広域観光連携協議会 事務局

1. 概要

デジタルスタンプラリーの概要は以下の通りである。

○デジタルスタンプラリーの概要

項目	内容
開催目的	スタンプラリーをきっかけとした木曽三川周辺の広域的な観光の周遊や、地域の魅力の再発見を促進する。また、デジタルスタンプラリーとすることで、3密を回避する。
開催日程	令和3年11月13日（土）～12月26日（日）
対象者	観光客、対象地域の在住・在勤者（すべての方）
対象範囲	木曽川下流地域（愛西市、海津市、桑名市、弥富市、木曽岬町） ※各市町に2～4か所程度、計13箇所のチェックポイントを設置
実施方法	スマートフォンを活用したデジタルスタンプラリー

木曽三川下流域 デジタルスタンプラリー

木曽三川下流域の5市町を巡って、景品をGETしよう！

2021.11.13 sat. - 2021.12.26 sun.

*新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、開催期間の変更または中止となる可能性があります。
(その際は、スタンプラリーにお知らせいたします。)







GPS機能付きスマートフォンを使って、木曽三川下流域にある**愛西市、海津市、桑名市、勢州市、木曽岬町**の5つの地域を巡るデジタルスタンプラリーに参加しよう！

チェックポイントでデジタルスタンプを3つ以上集めて、アンケートに回答すればポストカードをGET！さらに、ご当地グッズ・お土産品詰め合わせがあるチャンス！

STEP 1

下の222円カード(またはURL)からスタンプラリーのサイトにアクセス！



<https://www.stampラリー.net/gpsyokotopagejgh>

STEP 2

各チェックポイントに着いた後、GPS機能をONにして、サイト内の「スタンプを押す」ボタンを選択してスタンプをGET！※各チェックポイントは裏面に参照


→


STEP 3

3つ以上のスタンプを集め、アンケートにご回答いただいた方には、ポストカードをプレゼント！さらに、ご当地グッズ・お土産品詰め合わせが抽選で10名様に当たるチャンス！


+


注意事項

- ※スタンプラリーに参加するためには、インターネットに接続されたスマートフォンが必要です。以下のOS・ブラウザが推奨されています。
 - ※iPhone: OS 11 以降 / ブラウザ: Safari
 - ※Android: Android 6.0以降 / ブラウザ: Chrome
- ※一部のスマートフォンでは、スタンプラリーに参加できない場合があります。ご了承ください。また、タブレット、ガラケーからは参加できません。

GPSの活用

- ※スタンプを撮影する際は毎回スマートフォンでアクセスしてください。
- ※アプリのダウンロードと、ブラウザ込みのアプリは参加できません。
- ※ブラウザのプライバシー保護機能が「シークレットモード」では参加できません。
- ※参加中、ブラウザの履歴を消すとスタンプの履歴情報も消えてしまうのでご注意ください。
- ※カプセルに載る、ページ下部にある「バックアプスから」バックアップ取を推奨してください。

(お事情への対応)

- ※スタンプラリーは「応募資格」の項を併せてご覧ください。
- ※ネットにないにもかかわらずスタンプを確保できない場合、少し時間を経過後に再試行してください。

(その他)

- ※許可なく立ち入りまたはいけぬ場所には入らないでください。

主催：木曽三川下流域広域観光連携協議会 実施事業者：中央コンサルタント株式会社

(※スタンプラリーに関するお問い合わせ) 中央コンサルタント株式会社

TEL: 052-551-2541 Email: r3_kiosanien_kankou@chuhoh.co.jp

本スタンプラリーは、木曽三川下流域にある観光資源と観光木曽三川公園の各拠点の周遊促進を目的とした社会実験で、国土交通省 木曽川河川1号事務所が愛西市、海津市、桑名市、勢州市、木曽岬町と連携し実施するものです。

スタンプラリー

13:30
stampally.net — 非公開

対象スポット

	
道の駅 立田ふれあいの里	船頭平閘門
	
道の駅 クレール平田	道の駅 月見の里南濃
	
確認用スタンプラリー	
 ホーム	 スタンプラリー
 グリフ特典	 注意事項

○デジタルスタプラリーのチラシ

○スマホの操作画面

(1) チェックポイント

チェックポイントは以下の 13 箇所を設定した。

①立田ふれあいの里【愛西市】

地元の農家が生産した新鮮な農産物をはじめ、特産品のレンコンを使用した商品を販売しています。あいさい弁当、レンコンラーメン、レンコンソフトクリーム、ライスバーガーなどの料理をその場で食べることができます。



②船頭平閘門【愛西市】

木曽川と長良川の間を船が行き来するために造られた水門です。国内で数少ない明治期に建造され現在も使用されている閘門であることなどから、国の重要文化財に指定されています。



③道の駅 クレール平田【海津市】

清流長良川沿いに位置する、旬の野菜を販売している道の駅です。朝採れの新鮮野菜を格安で購入できるほか、よもぎソフトクリーム・よもぎそば等のよもぎを使った食事を楽しむことができます。



④道の駅 月見の里南濃【海津市】

岐阜県最大級の面積を誇る道の駅です。敷地内には、特産館や農作物直売所、軽食レストランなどのほか、足湯(無料)なども併設され、施設も充実しています。



⑤アクアワールド水郷パークセンター【海津市】

木曾三川に囲まれた固有の自然環境や古くからの歴史文化が色濃く残る水郷地域に位置しています。緑があふれる園内では、四季折々の多彩な表情を楽しみながら、一日過ごすことができます。



⑥木曾三川公園センター【海津市】

中央水郷地区の中心に位置し、木曾三川を一望できる展望タワーをシンボルとして、春はチューリップが園内を彩る「チューリップ祭」、冬は光り輝くイルミネーションで知られる公園です。



⑦宿場の茶店ハジメ【桑名市】

東海道の「桑名宿」にある「七里の渡し跡・一の鳥居」の目の前に建つ小さな茶店です。歴史あるエリアの散歩途中に、甘味・飲み物で、ほっと一息つくことができます。桑名の魅力を感じられる休憩処です。



⑧-1 桑名・七里の渡し公園【桑名市】

木曾三川にまつわる史跡と桑名を代表する建築とをつなぐ場所に整備された、川と街に一体となった歴史公園です。地域の歴史にちなんだ意匠を随所に取り込んでおり、流れるせせらぎに耳を傾け、芝生広場でゆっくりとくつろぐことができます。



⑧-2 六華苑【桑名市】

苑内には、イギリス人建築家ジョサイア・コンドル設計による4層の塔屋をもつ木造の洋館、和館や蔵、池泉回遊式庭園などがあります。建物は国の重要文化財に、庭園は国の名勝に指定されています。



⑨木曾三川公園カルチャービレッジ【桑名市】

広々とした園内には、芝生広場や大型遊具、多目的運動場等があります。楽しいピクニックや青空の下でのレクリエーションなど、1日中のんびり過ごしたい人にはぴったりの公園です。



⑩海南こどもの国【弥富市】

広々とした芝生広場や大型遊具、ゴーカートやボートなど、子どもたちが楽しく遊べる環境が整った児童総合公園です。また、園内では季節ごとに様々なイベントが開催されています。



⑪三ツ又池公園【桑名市】

三ツ又池の豊かな水辺空間に親しんでもらうために整備された施設を公園として活用しています。水郷地帯のシンボリックな存在として、また、地域のイベントや文化活動を行うための住民の交流の場所として利用されています。



⑫源盛院【木曾岬町】

1653 年和泉新田が開発され、その後源盛院が曹洞宗のお寺として建立されたものです。敷地内に「青柳の泥にしたたる汐いかな」と刻まれた松尾芭蕉の句碑があります。



⑬了清寺【木曾岬町】

1758 年に建立された真宗大谷派のお寺です。敷地内には芭蕉の句碑「永き日を囀(さえず)りたらぬ雲雀かな」と建立した俳号、一巴の「雲に入って雛を慕ふや揚げ雲雀」の句が刻まれた碑があります。

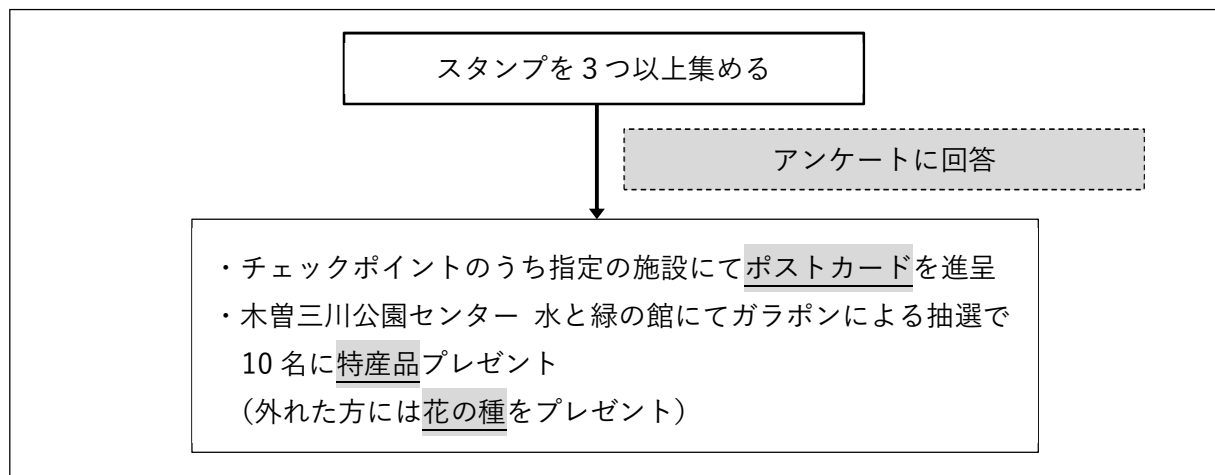




○チェックポイントの位置図

(3) 景品

参加者への景品としてポストカードを設定し、さらに、参加者の中からガラポンによる抽選で10名に特産品プレゼント（外れた方には花の種をプレゼント）を設定した。



○景品進呈の手順



(例) 木曽三川公園センター

○ポストカード



○特産品 プレゼント



○抽選（ガラポン）の当選画面

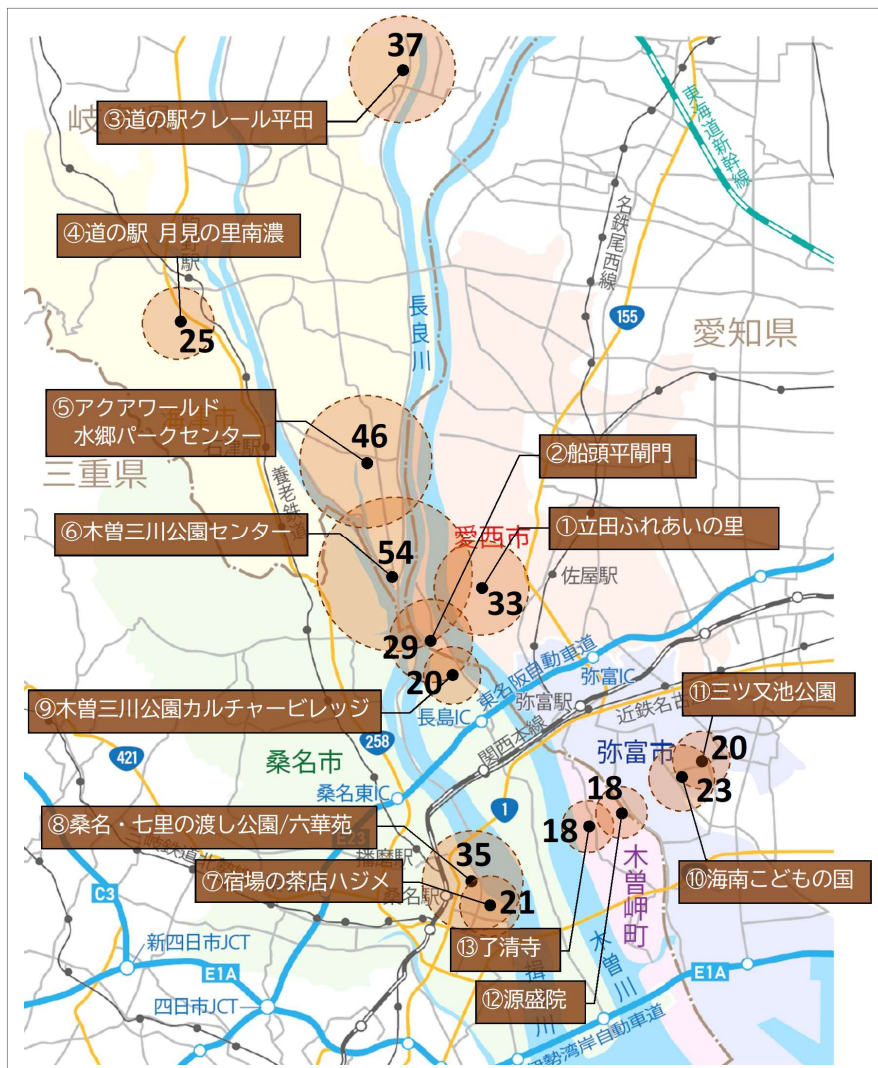
2. 結果

(1) デジタルスタンプラリーの結果

デジタルスタンプラリーの総参加者数は 108 人、訪れた施設の平均箇所数は 3.5 箇所と、周遊行動を促す効果が確認された。また、13 箇所のチェックポイントのうち、「木曽三川公園センター」に最も多くの人を訪れた。

○デジタルスタンプラリーの結果

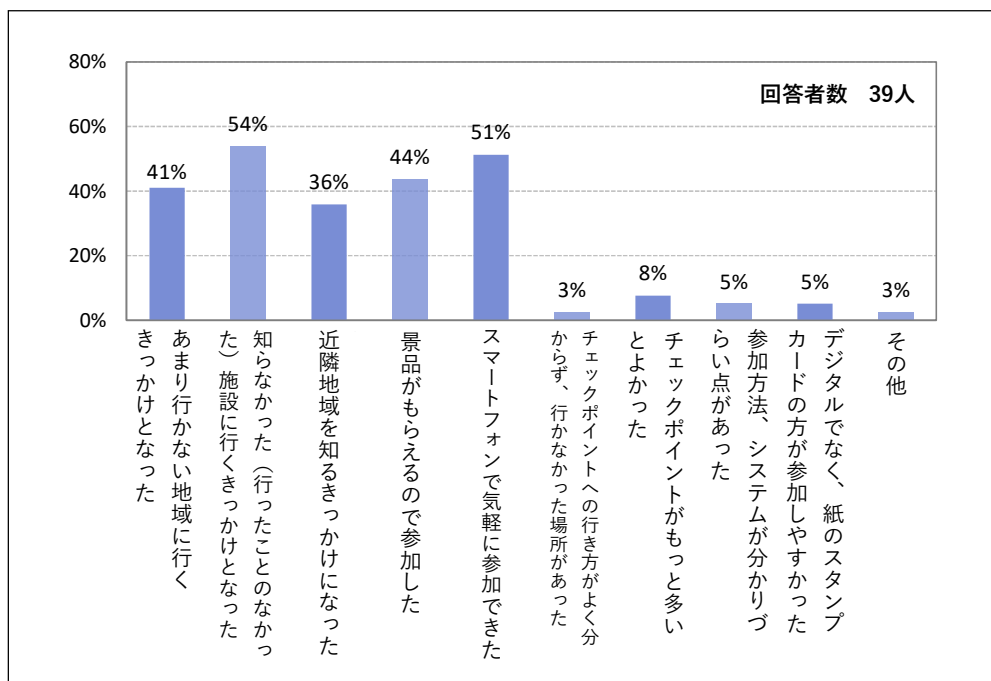
項目	内容
総参加者数 (訪れた施設の平均箇所数)	108 人 (3.5 箇所/人)
ポストカードのお渡し	40 人



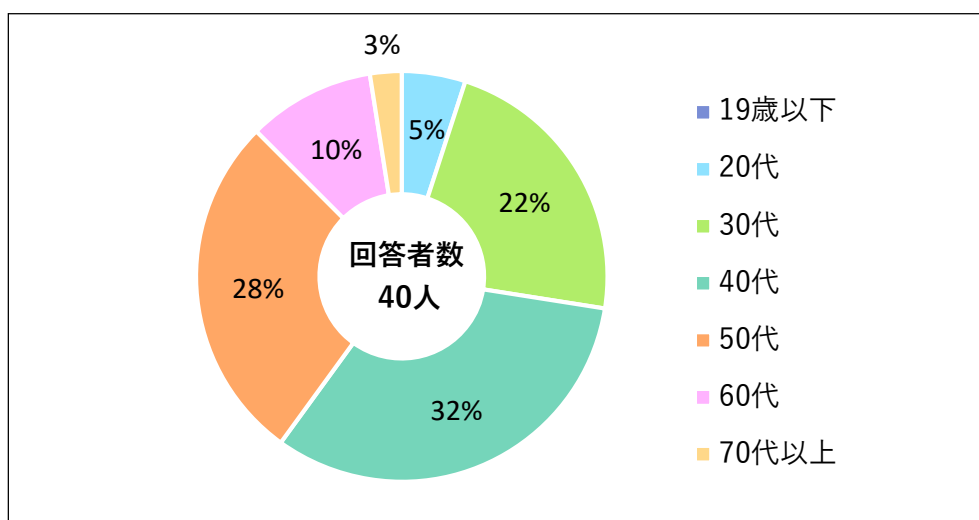
○施設ごとのスタンプ獲得数

（２）アンケートの結果

参加者アンケートにおいても、デジタルスタンプラリーをきっかけとして、知らなかった（行ったことのなかった）施設や地域への来訪へ繋がったことが分かる。また、「スマートフォンで気軽に参加できた」、との感想も多く、「デジタル」スタンプラリーとしたことが参加の促進に繋がったとともに、アンケート回答者の半数以上が40歳代以下であったことから、若い世代の参加の促進にも効果的であったと考えられる。



○スタンプラリーの感想（アンケート結果より）



○参加者の年齢（アンケート結果より）

3. あとがき

今年度は、木曽三川下流地区広域観光連携協議会の5市町全て（愛西市、海津市、桑名市、弥富市、木曽岬町）の周遊促進を目的として、コロナ禍においても実施可能なデジタルスタンプラリーを開催しました。

緊急事態宣言の発令により、10月～11月での開催の予定が、11月半ば～12月の寒い冬の時期での開催に変更となりましたが、100名以上の方々にご参加いただくことができました。

デジタルスタンプラリーの開催にあたり、ご協力いただいた各チェックポイント施設の方々ならびに自治体の皆様には、御礼申し上げます。

引き続き、木曽三川下流地区の広域観光連携にご支援ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

令和4年3月

木曽三川下流地区広域観光連携協議会 事務局
国土交通省 木曽川下流河川事務所 河川公園課